



上/ニイニイゼミ。背中に泥がつく
左/モズ
右/荒幡富士で咲く、ヤマユリ



朱夏から白秋へ

～ 太陽は秋を告げるようになります～

梅 雨のさなかではありませんが、今年は七夕の7月7日が小暑。この日から暑中となります。7月23日が大暑で最も夏らしく暑い時期とされますが、狭山丘陵辺りでは例年このころ梅雨明けします。この時期に咲く花と言えばヤマユリにヤブカンゾウ。控えめな花

が多い中ひときわ目をひきます。夏至から約1か月、昼間の時間は25分ほど短くなっています。そして8月7日が立秋で夏真っ盛りの中、暦の上では秋となります。8月23日は処暑で暑さが落ち着いてくる時期とされます。実際お盆を過ぎると朝晩秋の気配を感じる日も増え、コオロギの仲間たちの声も耳に涼やかに響きます。太陽はすでに頭上高くからは照り付けていません。夏至より高さは12度低くなり昼間の時間は80分ほど短くなっています。9月8日は白露。日中と朝晩の温度差が出てきて露ができる時期とされます。暦の上ではもう仲秋です。そして9月23日は秋分。陰陽の半分、昼と夜の時間がほぼ等しくなります。太陽は夏至より23.5度低くなり、昼間の時間は2時間30分ほど短くなります。今年の中秋の名月は9月10日で、必ずしも満月と名月の日が重ならないことが多いのです

が今年と同じ日になります。このころにはススキが花を咲かせています。ススキの根元にはナンバンギセルが咲き、ガマズミやオトコヨウゾメは赤い実をつけています。チョウは種類も数も増えています。まだオニヤンマやカブトムシに会えることもあり、セミの鳴き声はツクツクポウシが主流になっています。残暑は続いていても太陽は秋を告げています。夏鳥たちは南の国へと渡り始め、モズの高鳴きが聞かれるようになります。



クサギ
画 堅香子の会

おすすめの取組み

当センターのボランティアを募集します。



ボランティア募集説明会を開催します。詳しくは裏面へ

クイズラリーが始まります。



センターエリアを巡ってクイズを解こう!!

図書館とイベントを行います。



and more

夏の生き物についてのミニ講座や蚊帳に放した虫を捕まえます。詳しくは 裏面へ